地域コミュニティ協議会基礎情報

様式1

西区	内野・五十嵐まちづくり協議会

■地域の概要

日本海・新川・西川・広通川と自然豊かな環境に恵まれた地域で、ＪＲ内野駅・新潟交通など交通の便が良く、内野町商店街等もあります。
内野駅近くにある「内野まちづくりセンター」は当協議会および地域の活動拠点となっており、健康促進や趣味のサークル、また学生（内野小学校・内野中学校・文理高校・新潟大学等）の学習の場として大いに活用されています。

■基礎情報(R7.8.1月現在)※「世帯数」はR7.4.1月現在

設立年月日	平成28年1月16日
活動拠点場所	内野まちづくりセンター
世帯数	5,030
小学校区	内野小学校
中学校区	内野中学校
自治会数	16
会長名	久保田　昌照
役職名と人数（うち女性）	会長1(0)、副会長2(0)、事務室長1(0)、部会長5(0)
部会	防災防犯部、生活環境部、福祉部、地域交流部

■事務局

名称	内野まちづくりセンター
住所	新潟市西区内野町413
連絡先	025-378-4450

■決算(R6年度)

収入	5,859,325円
（うち繰越金）	183,677円
会費の有無	有
支出	5,454,053円

■活動の状況(R6年度)

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯		防犯パトロール
		○	地域で高める防災意識
	福祉		虹の部屋
			夏休みこども映画劇場
			健康寿命アップ体操
	教育		地域で見守るこどもの人権
	その他		内野・五十嵐一斉クリーンデー
			新川音楽祭
			内野地区カーリンコン大会
			絵画展・陶芸展・写真展
			内野盆踊り大会
広報紙		年3回　A3二枚	
ホームページ			

■新潟市助成制度活用状況(R6年度)

○	地域コミュニティ協議会運営助成金		空き家活用推進事業
○	地域活動補助金		歩道除雪奨励金交付制度
○	古紙行政収集地域活動支援金		緑化活動推進事業
○	地域清掃活動費等補助金		その他（　　）
	ごみ出し支援事業支援金		その他（　　）
	敬老祝会助成事業		その他（　　）
	地域の茶の間支援事業		その他（　　）
	住民主体の訪問型生活支援		その他（　　）

内野・五十嵐まちづくり協議会

構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
内野町一番町自治会	内野地区老人クラブ協議会		
内野町二番町自治会	内野地区民生委員・児童委員協議会		
内野町三番町自治会	内野・五十嵐地区社会福祉協議会		
内野町第四自治会	赤十字奉仕団内野分団		
内野町五番町自治会	新潟大学　社会連携推進機構		
内野町六番町自治会	新潟市消防団西方面隊内野分団		
内野町七番町自治会	越後新川まちおこしの会		
五十嵐二の町自治会	内野盆踊りの会		
ドリームタウン五十嵐二の町自治会	夢アートうちの		
五十嵐三の町自治会	うちの暖簾会		
内野広通町自治会	虹の部屋		
大学南が丘自治会	（一社）スマイルストーリー		
五十嵐旭が丘自治会			
千鳥ヶ丘自治会			
内野山手自治会			
槇尾自治会			
西新潟商工会			
内野地区防火連合協議会			
内野・西内野地区防犯組合			
内野小学校PTA			
内野中学校PTA			
内野中学校区青少年育成協議会			
新潟西交通安全協会			
内野小学校区スポーツ振興会			

平成28年10月に開所された「内野まちづくりセンター」は、当協議会が指定管理者となって管理運営を行っている。
内野まちづくりセンターは開所以来、大変多くの方々に利用いただいており、近年の貸館利用率は60%を突破している。
地域在住の芸術家の作品展（写真・陶芸・版画展）をロビーで開催し、市外からもファンが鑑賞に訪れている。近年は若者のダンス練習に利用される機会が増え、活気溢れる施設となっている。

地域コミュニティ協議会基礎情報

様式1

西区	西内野コミュニティ協議会

■地域の概要

西区の西側に位置し、ＪＲ越後線内野西が丘駅から日本海へ広がる地域が西内野。主に住宅地であるが、豊かな自然と農地も豊富にある。
江戸時代から続く歴史ある地域から、開発中の新興住宅地まで共存している。農業も盛んだが、サラリーマンや公務員など住民の職業は多岐にわたる。
地域には、市立西幼稚園、西内野小学校、新潟西高等学校、近隣に新潟大学、新潟国際情報大学があり、文教的な地域である。
公共施設の西コミュニティセンターがあり、西内野まちづくりセンターとしての役割を担い、地域づくりの活動の拠点となっている。ここでは、地域の文化活動や健康促進のほか、コミ協は会議やイベントなどでも利用している。

設立年月日	平成18年3月22日
活動拠点場所	西内野まちづくりセンター （西コミュニティセンター）
世帯数	3,763
小学校区	西内野小学校
中学校区	内野中学校
自治会数	10
会長名	古俣雄次
役職名と人数 （うち女性）	会長1(0)、副会長2(0)、相談役1(1)、 監事2(1)、事務局長1(1)、部長5(1)
部会	総務・広報部、自治会部防災・防犯部・青少年・文化部・健康福祉部

名称	西コミュニティセンター
住所	新潟市西区内野上新町11810
連絡先	025-262-0377

収入	6,135,261円
（うち繰越金）	644,543円
会費の有無	有
支出	5,490,718円

■活動の状況（R6年度）

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯	○	自主防災訓練
			夜間防犯パトロール
		○	避難所運営委員会研修
			防災用品備蓄
	福祉	○	健康教室開催
		○	子育て支援事業（こばとの会）
	教育		あいさつ運動
	その他	○	吹奏楽団
			アンデバンダン展
		○	にしうちの花火大会
広報紙		年3回発行 A3 2つ折り	
ホームページ		検討中	

○	地域コミュニティ協議会運営助成金		空き家活用推進事業
○	地域活動補助金		歩道除雪奨励金交付制度
○	古紙行政収集地域活動支援金		緑化活動推進事業
	地域清掃活動費等補助金		その他（　　）
	ごみ出し支援事業支援金		その他（　　）
	敬老祝会助成事業		その他（　　）
	地域の茶の間支援事業		その他（　　）
	住民主体の訪問型生活支援		その他（　　）

西内野コミュニティ協議会

■構成団体			
構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
新中浜町内会	西内野小学校区スポーツ振興会		
内野西新町自治会			
内野平和台自治会			
内野西が丘自治会			
平和台第七団地自治会			
広通江団地自治会			
上原団地自治会			
五十嵐中島自治会			
内野上新町自治会			
ひまわり団地自治会			
西幼稚園PTA			
西内野小学校PTA			
内野中学校PTA			
西幼稚園			
西内野地区民生委員児童委員協議会			
西内野地区社会福祉協議会			
西内野商工振興会			
西内野老人クラブ協議会			
西内野防火連合会			
西内野小学校区交通安全推進協議会			
消防団西方面隊内野分団第8班			
新潟西交通安全協会西内野支部			
内野中学校区青少年育成協議会			
社会福祉法人ゆうえい会			

〇令和7年度「こばとの会」実施状況
・開催日　毎週木曜（第5週除く）実施　午前　西コミュニティセンター
・内容　　未就園児の親子の居場所づくり、遊び、相談
〇令和7年度　第4回にしうちの花火大会を実施
・開催日　令和7月7月26日（土）

・内容　　西内野小学校裏手から打ち上げ花火の実施。小学校6年生の総合的な学習でスターマインの色とタイミングのデザインを決め各クラス1つずつ打ち揚げた
〇令和7年度 「夜間防犯パトロール」実施状況
・開催日　8月～10月　夜間
・内容　　各自治町内会を単位としてそれぞれの地域を、それぞれの都合に合わせてパトロールした。
〇令和7年度「避難所運営委員会研修会」実施状況
・開催日　令和7年8月24日（日）
・内容　　3つの避難所における組織づくりと連携について研修
〇令和7年度「あいさつ運動」実施状況
・開催日　未定
・内容　　西内野小学校生活委員の児童、自治協の5のつく日はごあいさつDAYに協力。各自治町内会、PTA、コミ協役員などが協力。
〇令和5年度「自主防災訓練」実施状況
・開催日　令和7年11月3日（月）
・内容　　西コミュニティセンターにて、災害伝言ダイヤルの体験や給水車などを招き災害時にスキルアップにつなげる
〇令和7年度　西内野コミュニティ協議会吹奏楽団演奏活動
・開催日　演奏会
・内容　スプリングコンサートからクリスマスコンサートまで、住民交流の場を地域に作り出している。

地域コミュニティ協議会基礎情報

様式1

西区	コミュニティ中野小屋

■地域の概要

西区の南側に位置し，平地で豊かな自然に囲まれた閑静な地域です。住宅地の周辺には、のどかな田園風景が広がっており、稲作が中心の農村集落が連担し、秋には金色の野が広がります。

地域内には中野小屋公民館がありますが、使用頻度が減少しているようです。少子高齢化が進んでいます。

地区内に国道１１６号が通っており、新潟西バイパス曽和ＩＣから柏崎方面が既存国道となっています。朝夕の通勤時間帯は恒常的な渋滞で、早急な拡幅改良が望まれています。平成３０年６月１６日に設立された国道１１６号新潟西道路整備推進期成同盟会の働き掛けもあり、平成３１年度に国直轄事業として事業認可され、令和７年度には工事着手を迎えます。新潟中央環状線の明田までが供用開始し、国道８号まで直通したため、交通環境の改善に繋がっていくと考えられます。

■基礎情報(R7.8.1月現在)※「世帯数」はR7.4.1月現在

設立年月日	平成18年3月24日
活動拠点場所	中野小屋まちづくりセンター （中野小屋連絡所内）
世帯数	725(槇尾自治会R7.3.31退会)
小学校区	小瀬小学校・笠木小学校
中学校区	中野小屋中学校
自治会数	17(槇尾自治会R7.3.31退会)
会長名	山崎　賢一(R5.5.29交代)
役職名と人数 （うち女性）	会長1(0)、副会長2(0)、事務局長1(0) 会計兼務)、監事2(0)、部長5(1)
部会	自治部 防災・防犯部 青少年・スポーツ・生活環境部 福祉部 総務部

■事務局

名称	中野小屋連絡所
住所	西区中野小屋590番地4
連絡先	TEL　080-2568-7971 FAX　025-262-2187

■決算(R6年度)

収入	3,396,625
（うち繰越金）	301,110
会費の有無	有(親子三代ふれあい会)
支出	2,750,234

■活動の状況(R6年度)

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯	○	自主防災組織設立準備
			R6.8.29設立
	福祉	○	親子三代ふれあい会(地区敬老会)
			冬休みみすほキッズらんど
	教育		
	その他		
		○	瑞穂祭(地区文化祭・農業祭)
		○	国道116号整備促進期成同盟会による国への働きかけ
広報紙		「コミュニティ中野小屋通信」年1回発行 A4・4枚(A3裏表・中折り)	
ホームページ			

■新潟市助成制度活用状況(R6年度)

○	地域コミュニティ協議会運営助成金		空き家活用推進事業
○	地域活動補助金		歩道除雪奨励金交付制度
○	古紙行政収集地域活動支援金		緑化活動推進事業
○	地域清掃活動費等補助金		その他(　　)
	ごみ出し支援事業支援金		その他(　　)
	敬老祝会助成事業		その他(　　)
	地域の茶の間支援事業		その他(　　)
	住民主体の訪問型生活支援		その他(　　)

コミュニティ中野小屋街づくり協議会

■構成団体

構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
中野小屋地区自治連絡協議会	新潟西交通安全協会中野小屋支部	勘助郷屋自治会	明田自治会
中野小屋地区防火連合会	中野小屋地区スポーツ振興会	小見郷屋自治会	保古野木自治会
中野小屋地区防犯協会	中野小屋地区西川を守る会	藤野木自治会	前野外新田自治会
中野小屋地区青少年育成協議会	中野小屋地区ｾｰﾌﾃｨｽﾀｯﾌ会	早潟自治会	中野小屋自治会
中野小屋中学校PTA	地区民生委員児童委員協議会	小瀬自治会	田潟自治会
小瀬小学校PTA	中野小屋地区社会福祉協議会	道河原自治会	大友自治会
笠木小学校PTA	日赤奉仕団第16分団	金巻新田自治会	笠木自治会
小瀬校区交通安全推進協議会	消防団西区方面隊中野小屋分団	田島自治会	高山自治会
笠木校区交通安全推進協議会	中野小屋自主防災会	曽和自治会	

■自由記載欄（特に紹介したい事項、組織図など）

小瀬小学校、笠木小学校とも複式学級を抱え、両校併せても7年度児童数は54人、中野小屋中学校生徒は32人である。笠木小学校では伝統ある笠木樽きぬたが存続できなくなっているが、コミ協で再開を検討中。中野小屋中学校では部活動の地域移行により、親子三代ふれあい会への吹奏楽部出演ができなくなった（生徒有志での出演の動きあり）。両小学校の交流はあまり活発ではないが、笠木小児童の約半数が小瀬子どもクラブ（放課後児童クラブ）を利用している。平成30・令和元年度に実施した居場所づくり事業である「宿題を仕上げる会」が「みずほキッズらんど」と改称し、6年12月27日に再開。7年8月7日にも実施できた。

また、能登半島地震による被災からの復興を祈念し、瑞穂祭に併せ「地域の建て舞プロジェクト」を実施。再建が進みつつあった住宅の合同上棟式・餅巻き、中学校前に1本残った欅のライトアップ等を、主に地区外居住スタッフが企画運営した。

西川一斉清掃、親子三代ふれあい会及び文化祭・農業祭である瑞穂祭ともにコロナ禍後再開しているが、小中学校教職員の「働き方改革」で土日の行事に学校の積極的関与が得られなくなり、事業運営の舵取りに影響が出ている。

長年の懸案であった自主防災組織を8月29日に結成し、7年6月22日（日）に事実上初の地域防災訓練を実施した。

構成団体である中野小屋地区西川を守る会は会長交代があり、過度な活動の修正傾向にある。

小瀬地内にある放課後等デイサービスセンター「エンジェル西療育教室」との関係修復が望ましい。6年度瑞穂祭には施設の紹介を行った。

槇尾自治会が令和7年3月31日をもって退会し、4月1日から内野・五十嵐まちづくり協議会に加盟した。

令和6年12月27日（金）冬休みみずほキッズらんど

令和6年10月27日（日）「地域の建て舞」プロジェクト

地域コミュニティ協議会基礎情報

様式1

西区	コミュニティ佐潟まちづくり協議会

■地域の概要

西蒲区と隣接する西区に位置し、海岸線を有する四ツ郷屋地区、農村地域である赤塚地区、新興住宅地のみずき野地区とが合わさり形成されているコミュニティです。
地域の財産といえる佐潟をアピールポイントとし、地域資源の掘り起こしや観光開発に向け、赤塚・中原邸公開日と連携し観光ボランティアガイドの活動も始められています。今年度は、地元商工会・ＪＡ新潟かがやき・国際情報大学とも、より連携を深めながら、地元特産品や観光資源を効果的にアピールしていきます。

■基礎情報(R7.8.1月現在)※「世帯数」はR7.4.1月現在

設立年月日	平成18年3月25日
活動拠点場所	コミュニティ佐潟事務所(赤塚連絡所内)
世帯数	2,270
小学校区	赤塚小学校・木山小学校
中学校区	赤塚中学校
自治会数	27
会長名	髙島　圭介
役職名と人数 (うち女性)	会長1(0)、副会長3(0)、事務局5(2)、 監事2(0)、部長4(0)
部会	総務事務局，防災・防犯部 青少年福祉部，地域振興部 コミ協ファーム，まちづくり部 佐潟まつり実行委員会

■事務局

名称	赤塚連絡所
住所	西区赤塚2280-2
連絡先	赤塚連絡所(025-239-2016)

収入	6,164,966円
(うち繰越金)	980,130円
会費の有無	有
支出	5,293,895円

■活動の状況(R6年度)

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯	○	通学路上ストップマーク塗布
			防災講演会
	福祉	○	老人会による清掃活動
		○	子育て支援活動(あひるの子)
	教育	○	中原邸一般公開
	その他	○	佐潟桜まつり
		○	佐潟まつり／万燈籠
		○	潟普請(秋・翌年春)
		○	親善ソフトボール大会
		○	コミ協ファーム
広報紙		季刊誌　年4回発行(A4・1枚)	
ホームページ			

■新潟市助成制度活用状況(R6年度)

○	地域コミュニティ協議会運営助成金		空き家活用推進事業
○	地域活動補助金		歩道除雪奨励金交付制度
○	古紙行政収集地域活動支援金		緑化活動推進事業
○	地域清掃活動費等補助金		その他(　　)
	ごみ出し支援事業支援金		その他(　　)
	敬老祝会助成事業		その他(　　)
○	地域の茶の間支援事業		その他(　　)
	住民主体の訪問型生活支援		その他(　　)

コミュニティ佐潟

■構成団体			
構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
坂田自治会	みずき野東自治会	赤塚地区青少年育成協議会	
赤塚一区自治会	みずき野西自治会	赤塚・佐潟歴史ガイドの会	
赤塚二区自治会	四ツ郷屋自治会		
赤塚三区自治会	西新潟商工会（赤塚出張所）		
赤塚四区自治会	みずき野自主防災協議会		
赤塚五区自治会	赤塚地区防火連合協議会		
赤塚六区自治会	赤塚地区防犯協会		
赤塚七区自治会	西交通安全協会（赤塚支部）		
赤塚八区自治会	赤塚中学校PTA		
赤塚9区自治会	木山小学校PTA		
赤塚十区自治会	赤塚小学校PTA		
赤塚十一区自治会	木山小学校区スポーツ振興会		
赤塚十二区自治会	赤塚小学校区スポーツ振興会		
赤塚十三区自治会	赤塚地区民生委員・児童委員協議会		
ニツヤ自治会	赤塚地区老人クラブ		
藤蔵新田自治会	赤塚地区社会福祉協議会		
山崎自治会	赤十字奉仕団（赤塚分団）		
坪山自治会	佐潟と歩む赤塚の会		
東山自治会	佐潟まつり実行委員会		
神山自治会	コミュニティ佐潟バス運営委員会		
木山自治会	赤塚中原邸保存会		
谷内自治会	赤塚伝統芸能保存会		
下野地自治会	赤塚郷土研究会		
中権寺自治会	コミ協ファーム		

■自由記載欄（特に紹介したい事項、組織図など）

〇コミ協だより発行
・年3回発行

〇コミ協活動だより発行
・年1回発行

〇親善ソフトボール大会
・赤塚・木山スポーツ振興会を中心としたスポーツイベント

〇佐潟ヨシ刈り普請
佐潟クリーンアップ活動「潟普請」とヨシ刈り普請では、佐潟の水質浄化と富栄養化を防ぐために毎年決められた区域内でのヨシ刈りを実施している。毎年刈り込んでいる場所には、ヨシが生えにくくなってきているという水質浄化に寄与する一定の効果も得られている。

〇佐潟まつり実施状況
・佐潟桜まつり　佐潟公園内の駐車場をぼんぼりでライトアップ
・佐潟まつり「万燈籠」　佐潟公園内の特設ステージ、駐車場内テント村にて。 特設ステージでは、保育園児のステージショー・赤塚小学校鼓笛隊・赤塚中学音楽部による合唱、赤塚太々神楽による稚児舞い披露。 地元住民参加型を目指し、募金による打ち上げ花火も実施している。

〇中原邸一般公開
中原邸保存会による中原邸一般公開まちあるきが、春と秋の二回開催されました。ボランティアによる案内で多くの人が訪れました。

地域コミュニティ協議会基礎情報

様式1

西区	坂井輪中学校区まちづくり協議会

■地域の概要

坂井輪中学校区は、西区役所や基幹公民館である坂井輪地区公民館など西区行政の中心となっている地域で、都市と農村の融合地域でもある。新通南地域の住宅化が進み人口は増加している。新通小学校の児童数急増により、令和２年度より新通つばさ小学校が開校し３小学校体制となり新たな体制で取り組んでいる。幼稚園２、保育園４、小学校３、中学校１、高校１。
域内を西川が迂回しており、大堀幹線道路と一番堀間は海抜が低いため豪雨の際に水害が発生しやすい地域である。住民の防災意識は高く域内の学校や福祉施設との避難所協力体制づくりが進んでいる。平成26年7月に坂井輪中学校区まちづくりセンターがオープンし、協議会の名称もこれを機に「坂井輪中学校区コミュニティ協議会」から「坂井輪中学校区まちづくり協議会」に変更した。また、事務所も併せてセンター内に開設し、１０の専門部を立ち上げて活動している。

■基礎情報(R7.8.1月現在)※「世帯数」はR7.4.1月現在

設立年月日	平成17年8月28日
活動拠点場所	坂井輪中学校区まちづくりセンター (坂井輪地区公民館内)
世帯数	8,638
小学校区	新通小学校・坂井東小学校 ・新通つばさ小学校
中学校区	坂井輪中学校
自治会数	44
会長名	梶原　宜教
役職名と人数 (うち女性)	会長1(0)、副会長4(0)、事務局長1(0)、監事2(0)、部長8(2)、 各部副部長16(内　理事15)(5)
部会	総務部、広報部、連合自治部、防火防災部、防犯・交通安全部、福祉部、子ども部、生活環境部、文化・スポーツ部、女性支援隊

■事務局

名称	坂井輪中学校区まちづくり協議会事務局
住所	新潟市西区寺尾上3丁目1番1号
連絡先	TEL:025-378-3008　FAX:025-378-3009

■決算(R6年度)

収入	9,057,944円
(うち繰越金)	327,643円
会費の有無	有
支出	8,727,581円

■活動の状況(R6年度)

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯	○	防犯ボランティア活動
		○	交通安全ボランティア活動
		○	さかい輪地区連合自主防災会合同防災訓練
		○	坂井輪レスキュージュニアチーム養成講座R6
	福祉	○	さかい輪ふれあい収集事業
		○	三者合同研修会
		○	高齢者の健康寿命を延ばす地域とのつながり
		○	モリスバ子どもの居場所
	教育	○	子どもを取り巻く井戸端会議
		○	坂井輪中学校区地域自治会役員等研修会
		○	地域と学校連携あいさつ運動
		○	文化と健康づくり
	その他	○	地域と子どもの四季の花づくり交流事業
		○	坂井輪を花で飾ろう2024推進事業
		○	坂井輪環境美化推進2024
		○	女性活動支援ネットワークづくり支援事業
		○	さかい輪地域のはぐくみ交流活動
広報紙		まち協広報紙大道1回(A3中折1枚)、 大道「かわら版」3回発行「年間行事予定表」発行	
ホームページ			

■新潟市助成制度活用状況(R6年度)

○	地域コミュニティ協議会運営助成金	○	地域版にいがた未来ポイント制度
○	地域活動補助金		地域提案型　空き家活用事業
○	古紙行政収集地域活動支援金		歩道除雪奨励金交付制度
	廃食用油回収支援金		緑化活動推進事業
	地域清掃活動費等補助金	○	その他(コミュニティ活動設備整備補助金)
○	ごみ出し支援事業支援金		その他(　　)
	敬老祝会助成事業		その他(　　)
	地域の茶の間支援事業		その他(　　)
○	住民主体の訪問型生活支援		その他(　　)

坂井輪中学校区まちづくり協議会

■構成団体			
構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
第1構成団体（自治会　44）	寺尾新町自治会	第2構成団体（公共的な組織　22）	第3構成団体（その他の団体13）
青葉台自治会	寺尾新町第二自治会	坂井東小学校PTA	（社福）坂井輪会
ウイズプラザ新通自治会	寺尾新町東和自治会	坂井東小学校区交通安全推進協議会	JA新潟かがやき坂井輪支店
大野藤山自治会	寺尾東二丁目自治会	坂井東小学校区セーフティスタッフ	キッズ・ユニファー
尾立自治会	寺尾南新町自治会	坂井東地区民生委員・児童委員協議会	子育ち応援サポートセンターうん・まんま
上坂井自治会	寺尾村上自治会	坂井輪商工振興会	（市立）坂井保育園
上西坂井団地自治会	寺尾山の手自治会	さかい輪地区社会福祉協議会	さかい輪健康友の会
亀貝自治会	道上ヶ丘自治会	坂井輪中学校PTA	（学）坂井輪幼稚園
亀貝若葉自治会	仲才自治会	坂井輪中学校区スポーツ振興会	社会福祉法人　あたご共生福祉会
坂井自治会	西坂井第三自治会	坂井輪中学校区青少年育成協議会	（社福）新通こども園
坂井中団地自治会	西坂井第二自治会	坂井輪連合自主防災会	（社福）翠松保育園
坂井東三丁目自治会	西坂井団地自治会	坂井輪連合防犯連絡協議会	新潟西おやこ劇場
坂井ファミリタウン自治会	藤山団地自治会	新通小学校PTA	ボヌール寺尾
坂井南ヶ丘自治会	槙尾新町自治会	新通小学校区子ども安全推進協議会	（社福）もぐら工房
坂井輪団地自治会	緑ヶ丘自治会	新通地区民生委員・児童委員協議会	
坂井輪第二団地自治会	南ヶ丘自治会	新通つばさ小学校PTA	
新坂井自治会	若葉団地自治会	住みよい郷土推進協議会　西区支部	
新田自治会	輪ノ内自治会	新潟市防災士の会　西区支部	
新田東自治会	ラベスト亀貝自治会	新潟中央地区保護司会坂井輪分区	
新通自治会	みちまち坂井自治会	新潟西交通安全協会寺尾中央支部	
新通団地自治会		西区赤十字奉仕団坂井輪第一分団	
新通南自治会		坂井輪地区防犯連絡協議会	
須賀団地自治会		新通つばさ地区民生委員・児童委員協議会	
寺尾駅前団地自治会			
寺尾上四東自治会			

■自由記載欄

当まちづくり協議会は、域内44の自治会と各種団体（企業を含む）を以って構成している。
事業は主管する専門部を中心に実施しており多様な内容となっている。

＜重点事業詳細＞
◆坂井輪レスキュージュニアチーム養成講座を例年実施している。R2,R3とコロナ対策で休止していたがR4年再開し引き続き活動した。
◆ゴミ出し支援事業としてさかい輪ふれあい収集事業を行なった。　令和6年度は90世帯が利用した。
◆三者合同研修会　⇒地域福祉を支える自治会役員、民生児童委員、友愛訪問員を対象に、「地域の支え合い」をテーマに講師による研修と情報交換、交　流を行なった。
◆子どもの交通安全指導　⇒春・夏・秋に子どもを守る交通安全パトロール及び街頭指導を実施した。
◆交通事故防止運動　⇒地域の安心安全・命を守ろう推進事業として年8回実施した。各自治会に交通安全のぼり旗及び、交通安全、ヘルメット着用推進チラシを配布した。
◆寺尾地下道子どもの絵画展示（通年）　⇒寺尾地下道のギャラリーに、園児と児童生徒の絵画を交代で展示した。
◆坂井輪健康づくり教室　⇒明るく健康生活を送るための健康つくりとして実施し、体力測定・体組織計測等、参加者の健康チェック及び指導者から機器等を利用した運動を行った。
◆坂井輪を花で飾ろう推進事業2025（春、秋）　⇒公共施設や駅などに花を植えたプランターを設置。毎回100人近い大人と子どもが参加。
◆坂井輪環境美化推進2025（春、秋）　⇒県道44号線（新潟一燕）に花を植えたプランターを設置し、地域の方々にフラワーロードを楽しんで頂いた。
◆地域と子どもの四季の花づくり交流事業　⇒新通小グランド、新通つばさ小脇の通学路花壇に小学3年生と地域の方々が共に花を植え交流を深める活動を実施した。
◆自治会長研修会　⇒行政を始め関係各機関からの情報を得て、地域の課題解決に向けて研修を行った。
◆広報活動　⇒広報誌「大道」（1回）、の発行の他に、かわら版を年3回発行し地域住民への情報提供及び活動に対する理解を得ることに務めた。
◆防犯パトロール　⇒亀貝商業施設、新大駅前の自転車盗難防止パトロール、学校区内大型商業施設内に於いて盗難防止パトロールを行った。
◆高齢者を支える担い手育成事業　⇒各自治会から参加してもらいリーダー育成研修会を行った。
◆あいさつ運動　⇒当協議会区内小中学校が連携し、学校と地域が一体となってあいさつ運動を実施した。
◆地域ふれあいの場所開設支援⇒子ども食堂開設に合わせて子どもの居場所を開設して交流を図った。R2年度はコロナ対策で休止したがR3年からは柔軟に実施した。
◆さかい輪地域のはぐくみ交流活動として令和2年から～音楽は地域を変える～をテーマに小学校児童の吹奏楽指導とその成果である演奏会を実施し地域全体の交流を図った。また令和3年度からは「さかい輪地域交流音楽フェスタ」を実施し多様な世代間交流を促進できた。

地域コミュニティ協議会基礎情報

様式1

西区	小新中学校区まちづくり協議会

■地域の概要

古くからの新潟市郊外の農村地帯や住宅地域だったところへ、新興の住宅や公営を含む集合住宅が次々に立ち並んでゆき、また、大型スーパーなどのショッピング街も形成されるなど、市街化が進んでいる地域である。そのため、高齢化が急速に進んでいるところと若手の世帯が混在している。また、サラリーマン転勤族や大学生などの、しっかりとした把握が難しい流動人口も多い。
　歴史的に、旧国道１１６号線やＪＲ越後線付近の古くからの住宅・商業地域から、西川以南の農村地域に、住宅や商業施設などの開発が進んでいった経緯があるため、そのエリアによって異なる住民構成や特徴を持っており、住民の持っている課題や考え方も少しずつ異なっているため、継続して行われている住民活動にも大きな違いがある。

■基礎情報(R7.8.1月現在)※「世帯数」はR7.4.1月現在

設立年月日	平成18年3月12日
活動拠点場所	小新中学校区 まちづくりセンター
世帯数	5,514
小学校区	坂井輪小学校
中学校区	小新中学校
自治会数	33
会長名	下川　照雄
役職名と人数 （うち女性）	会長1(0)、副会長2(1)、 事務局長1(1)、部会長7(3)うち副会長兼務1(0)
部会	防災・防犯部会、青少年育成部会、交通安全部会、文化・スポーツ部会、環境美化部会、福祉部会、広報部会

■事務局

名称	小新中学校区まちづくりセンター
住所	新潟市西区小針南17-5 コーポ加藤102
連絡先	025-311-1378

■決算(R6年度)

収入	3,445,971円
（うち繰越金）	236,139円
会費の有無	有
支出	3,365,647円

■活動の状況(R6年度)

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯	○	ワンワンパトロール
		○	防災・防犯講座
	福祉	○	地域の茶の間「らっくり」
		○	さかいわ短歌の会
		○	福祉講演会
	教育	○	坂小校門前交通安全活動
		○	交通安全横断幕掲揚
	その他	○	西川に鯉のぼりを泳がす
		○	カーリンコン大会
		○	てくてくウオーキング
		○	オータムフェスタ
		○	西区一斉クリーンデー
		○	自治会長他情報交換会
		○	ブロック長・まちづくり役員会議
		○	花苗の植栽
広報紙		広報紙「私たちのまちづくり」 年2回発行（A3中折1枚）	
ホームページ			

■新潟市助成制度活用状況(R6年度)

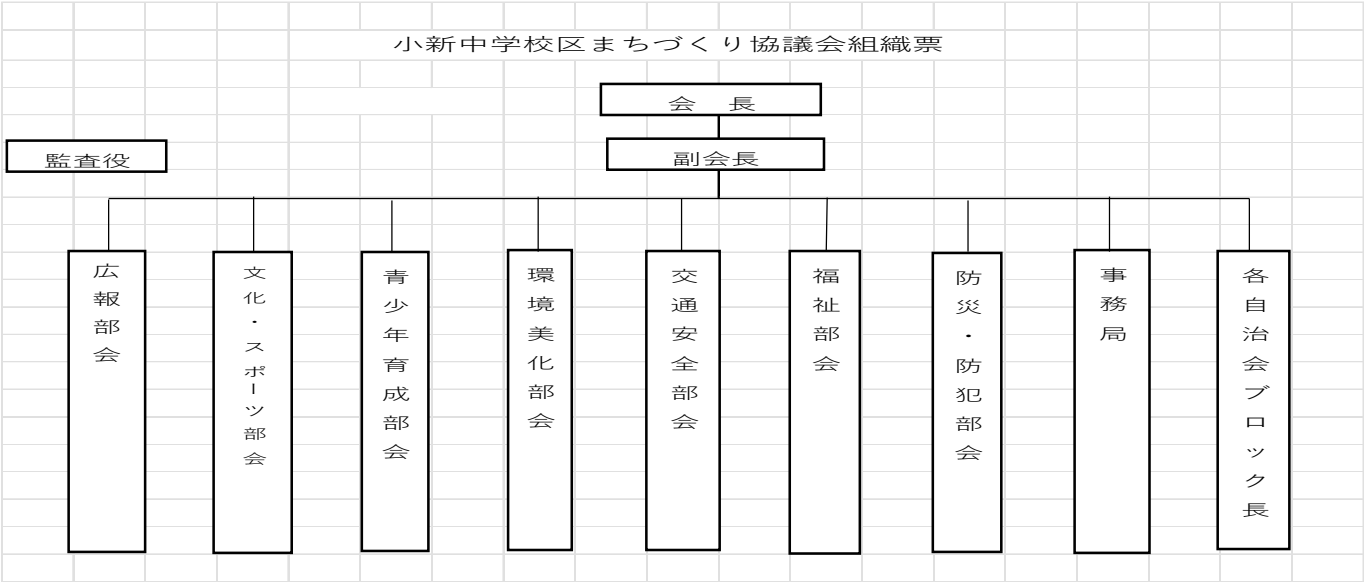
○	地域コミュニティ協議会運営助成金		空き家活用推進事業
○	地域活動補助金		歩道除雪奨励金交付制度
○	古紙行政収集地域活動支援金		緑化活動推進事業
○	地域清掃活動費等補助金		その他（　　）
	ごみ出し支援事業支援金		その他（　　）
	敬老祝会助成事業		その他（　　）
○	地域の茶の間支援事業		その他（　　）
	住民主体の訪問型生活支援		その他（　　）

小新中学校区まちづくり協議会

■構成団体

構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
＜Aブロック自治会＞	＜Cブロック自治会＞	小新中学校地区社会福祉協議会
小針緑町自治会	小針が丘市営住宅自治会	坂井輪小学校区自主防災会
小針南自治会	小針第2団地自治会	小新中学校区青少年育成協議会
小針橘町自治会	小針中町自治会	坂井輪小学校区交通安全推進協議会
小針葵町自治会	自由が丘自治会	西川緑地愛護会
寺尾朝日前通自治会	西小針自治会	
寺尾前通1丁目自治会	茜が丘自治会	
寺尾前通2丁目自治会	小針が丘自治会	
寺尾前通3丁目寿自治会	小針第1団地自治会	
	小針南台自治会	
	寺尾台自治会	
＜Bブロック自治会＞	晴美団地自治会	
坂井新町自治会		
寺尾自治会	＜Dブロック自治会＞	
寺尾駅前第2団地自治会	小新大通団地自治会	
寺尾駅前中央自治会	小新二重辻自治会	
坂井恵団地自治会	小新南自治会	
寺尾ひかり自治会	小新大通二丁目自治会	
高砂	小新緑苑自治会	
	小新（一区）自治会	
	小新（二区）自治会	

■自由記載欄（特に紹介したい事項、組織図など）



地域コミュニティ協議会基礎情報

様式1

西区	東青山小学校区コミュニティ協議会

■地域の概要

西区最東部、信濃川関屋分水路の分水口にあり、西は西大通りから東は青山・平島・小新の一部まで、加入世帯数は4,000世帯、人口が11,000人の小規模な地域です。　地形的にかつてはすいか畑の砂丘地と、広大な水田地帯でした。現在は、個建て住宅やマンションが広がり、かつての面影はありません。県道16号線より東側は、西川に向かって海抜0mの低地であり、小新白鳥地区を含め津波・洪水の危険を抱えています。東青山小学校は昭和55年の創立で、当時地元の切実な要望として、住民こぞって誘致に大きな力を結集したとあります。それ以来地域住民は、児童・生徒の健全な育成に力を注いでいます。商業地のような華やかさはなく、工業地のような活気もありませんが、静かな落ち着きのある住宅地が広がっています。公園は大小13箇所あり、憩いの場・子育ての場として活用されています。また旧電鉄線路跡地のサイクリング道路（西5-270号線）が地域内改修完了し、便利に利用されています。（現在オレンジロードと呼ばれている）　地内全部の22自治会は、コミ協を結成・参画し、その後自治連合会よりすべての移譲を受け、地域活動の中心として団結しています。また、関連する地域諸団体とも協調し、地域力を盛り上げています。

■基礎情報(R7.8.1月現在)※「世帯数」はR7.4.1月現在

設立年月日	平成18年10月5日
活動拠点場所	東青山まちづくりセンター （イオン新潟青山店2階「コミュニティ広場」内）
世帯数	3,977
小学校区	東青山小学校
中学校区	小針中学校
自治会数	22
会長名	風間　一夫
役職名と人数 （うち女性）	会長1(0)、副会長2(1)、 事務局長1(1)、会計監事2(0)、 部会長6(2)、会計部長1(0) 事務局次長1(1)
部会	安全部会、福祉部会、青少年育成部会、文化スポーツ部会、生活環境部会、広報部会

■事務局

名称	東青山まちづくりセンター
住所	青山2-5-1 （イオン新潟青山店2階「コミュニティ広場」内）
連絡先	西区地域課（☎025-264-7172）

■決算(R6年度)

収入	5,035,142円
（うち繰越金）	1,395,017円
会費の有無	有
支出	3,622,888円

■活動の状況(R6年度)

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯	○	地域防犯協会との協働取り組み（パトロール等）
		○	地域・小学校合同避難訓練
		○	地域防災体制を確立（連合自主防災会を設立した）
		○	町内防犯告知板の設置
	福祉		子育支援事業（0歳～3歳迄）親子の居場所すくすく広場の月2回（金曜日）実施。令和5年10月からは月3回の実施。
			「地域が元気になる福祉講演会」の実施（第2回目）
	教育	○	青少年育成活動
			「東青山ふれあい祭り」共催
			「東青山ふれあいもちつき大会」主催
	その他	○	犬のフン対策キャンペーン
			西区一斉クリーンデーの実施
			新潟シティマラソン沿道ボランティアの協力
広報紙		年2回と臨時号2回位発行。その他「いこいの広場だより」を4回発行（A4）	
ホームページ			

■新潟市助成制度活用状況(R6年度)

○	地域コミュニティ協議会運営助成金		空き家活用推進事業
○	地域活動補助金		歩道除雪奨励金交付制度
○	古紙行政収集地域活動支援金		緑化活動推進事業
○	地域清掃活動費等補助金		その他（　　）
	ごみ出し支援事業支援金		その他（　　）
	敬老祝会助成事業		その他（　　）
○	地域の茶の間支援事業		その他（　　）
	住民主体の訪問型生活支援		その他（　　）

東青山小学校区コミュニティ協議会

■構成団体			
構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
青山自治会	東青山小学校PTA		
青山2丁目自治会	東青山楽園キッズ		
青山3丁目自治会	東青山小学校区交通安全推進協議会		
青山4丁目自治会	東青山小学校区防犯協会		
青山新町第1自治会	東青山小学校区自主防災会		
青山新町第2自治会	東青山地区民生委員児童委員協議会		
青山新町第三自治会	東青山小学校区防火連絡協議会		
青山公園自治会	東青山小学校区スポーツ振興会		
マンション青山カメリア自治会	老人クラブ・平島長生会		
東青山一丁目自治会	イオンリテール㈱イオン新潟青山店		
東青山2丁目自治会	【個人会員】		
青山台自治会	略す。		
平島自治会	【協力会員】		
平島1丁目自治会	市消防団西方面隊坂井輪分隊第14班（通称青山消防団）		
平島2丁目自治会	市消防団西方面隊坂井輪分隊第13班（通称平島消防団）		
平島3丁目自治会			
白鳥団地自治会			
小新自治会　5区			
プレステージ青山自治会			
サーパス青山遊園自治会			
サーパス青山自治会			
ダイアコート青山一丁目自治会			

■自由記載欄（特に紹介したい事項、組織図など）

【全体の取り組み】
（1）地域の活動拠点・地域交流の場としての「イオン新潟青山店コミュニティ広場」の有効な促進を図る。令和3年9月より人数制限・検温・消毒・扇風機・空気清浄機・換気扇等、新型コロナウィルス感染対策を講じて開催している。（令和5年5月より検温無し）（令和6年1月より扇風機無し）
地域高齢者包括ケアの生きがい対応として、「いこいの広場」（自由な場の開放:「楽画季の会（絵画）」「絵手紙の集い」等）・「らっくり（包括支援センター）」・「社協のひろば（西区社協）」、子育て支援として、「すくすく広場」・「おもちゃ病院（工作）」、「行政相談（総務省）」等の協力、行政による「健康診断」の場づくり（2日間）など、円滑な運用に向けて支援。
（2）地域の方々とのふれあいを促進する事業
・「東青山ふれあい祭り」への協力　・「地域ふれあいもちつき大会」　・「支え合いしくみづくり」への対応
（3）防災・防犯に関する活動の強化
・防犯パトロールの強化　・防災訓練の実施

【福祉部会】
〇令和5年10月より月3回、人数制限・消毒・扇風機・換気扇。空気清浄機等新型コロナウィルス感染対策を講じて、子育て支援としての「すくすく広場」を運営実施。〇「地域が元気になる福祉講演会」実施〇地域高齢者の方々への「支え合いしくみづくり」の構築に、行政と協力。地域ふれあい事業への協力。
【青少年育成部会】
〇小中学校の青少年健全育成のための活動に協力。〇「東青山ふれあい祭り」、「東青山ふれあいもちつき大会」
〇地域の児童・生徒の安心安全を目指し、活動支援。
【文化スポーツ部会】
〇「東青山ふれあい祭り」「地域ふれあいもちつき大会」等への協力。〇新潟シティマラソン沿道ボランティアの協力。
【安全部会】
〇一斉パトロール実施〇地域合同避難訓練の実施
【生活環境部会】
〇校区内清掃〇「蚊の撲滅運動」「犬の糞対策」等の推進実施。
【広報部会】
〇コミ協だよりの発行（年3回）

地域コミュニティ協議会基礎情報

様式１

西区	五十嵐小学校区コミュニティ協議会

■地域の概要

当コミュニテイ協議会は西に日本海、東に西大通り、南端は新潟大学、北端は寺尾中央公園に囲まれた、長さ３ｋｍ幅１ｋｍの砂丘西側斜面に広がる海岸線、砂丘の松林、周辺の大学と環境に恵まれた街です。
　昭和３０年代は一面の松林とその間に点在する畑の地帯でした。昭和４０年代以降新潟地震の影響と高度経済成長に伴い一挙に住宅地として生まれ変わった地域です。
　砂丘故の状況であり、安易な住宅開発が、結果的には都市計画のない街並みの誕生になってしまいました。現在も、急傾斜の狭い行き止まり道路も多く、地域の継続課題として解決に向け、行政と一体となり取り組んでいます。

■基礎情報（R7.8.1月現在）※「世帯数」はR7.4.1月現在

設立年月日	平成18年6月4日
活動拠点場所	五十嵐まちづくりセンター （五十嵐コミュニティハウス）
世帯数	5,240
小学校区	五十嵐小学校
中学校区	五十嵐中学校
自治会数	22
会長名	岩沢　孝金
役職名と人数 （うち女性）	会長1(0)、副会長兼任事務局長1(0)、 副会長2（0）、部会長4（1）、会計監事2(0)
部会	交通防犯部会、福祉部会、 安心安全部会、環境部会、

■事務局

名称	五十嵐コミュニティハウス 五十嵐まちづくりセンター
住所	新潟市西区上新栄町4-5-68
連絡先	TEL:025-260-6600　FAX:025-260-3890

■決算（R6年度）

収入	3,291,484円
（うち繰越金）	714,516円
会費の有無	有
支出	2,780,772円

■活動の状況（R6年度）

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯	○	防災のワークショップを開催
		○	交通安全街頭指導と事故防止「梨」運動の継続実施
		○	五十嵐小学校見守り隊と連携し、児童見守りを強化した
	福祉	○	地域の茶の間づくりの充実・拡大推進の継続
		○	地域福祉活動と連携した健康教室普及啓蒙と推進
		○	自治会でできる福祉活動の勉強会を実施
		○	五十嵐小学校長の講演会を実施
	教育	○	学校・PTA・ひまわりクラブなど諸団体への協力と支援
		○	通学路の安全標示・除雪対策の推進
		○	海岸保安林保全活動の継続実施
		○	小学校の「地域の歴史」や「防災活動」への講師派遣
	その他	○	自治協活動への参画と協働
		○	地域選出市議会議員とコミ協役員との懇談会を実施
		○	コミハウス運営利便性の向上と法的適正管理の推進
		○	幼児子育て支援の「ふうせんクラブ」を実施
広報紙		砂丘（A4）・コミハウスナビ（2回）及びコミ協・コミハウス各ミニ通信（2回）の定期発行	
ホームページ			

■新潟市助成制度活用状況（R6年度）

○	地域コミュニティ協議会運営助成金		空き家活用推進事業
○	地域活動補助金		歩道除雪奨励金交付制度
○	古紙行政収集地域活動支援金	○	緑化活動推進事業
	地域清掃活動費等補助金		その他（　　）
	ごみ出し支援事業支援金		その他（　　）
	敬老祝会助成事業		その他（　　）
	地域の茶の間支援事業		その他（　　）
	住民主体の訪問型生活支援		その他（　　）

五十嵐小学校区コミュニティ協議会

■構成団体

構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
寺尾上町自治会	五十嵐小学校	いずみ福祉園	
寺尾西2・4自治会	五十嵐中学校	慈仁工房	
寺尾中町自治会	五十嵐小学校PTA	入日の森友の会	
寺尾中央公園自治会	五十嵐中学校PTA	グループホームゆうあい	
上新栄町第1自治会	五十嵐地区民生・児童委員協議会	社会福祉法人　けやき福祉会	
上新栄町第2自治会	五十嵐小学校教育コーディネーター	青松ワークス	
上新栄町第3自治会	五十嵐中学校教育コーディネーター	はまゆう	
寺尾北自治会	明美ヶ丘こども園	ツクイ新潟西	
上新栄町第5自治会	ノートルダム幼稚園・保育園	ツクイ新潟五十嵐	
上新栄町第6自治会	新潟清心女子中・高等学校	結屋	
興人寺尾団地自治会	五十嵐小学校こども見守り隊		
五十嵐1の町自治会	新潟中央区保護司会		
清心町自治会	交通安全母の会		
東五十嵐自治会	坂井輪商工振興会		
五十嵐2の町東自治会	遊園東睦会		
オアシス会自治会	愛慈こども園		
南五十嵐自治会	松の実こども園		
大学東自治会	松の実第二こども園		
大学東ヶ丘自治会	五十嵐小学校区スポーツ振興会		
新大駅前自治会	十字園		
エバーグリーン五十嵐自治会			
寺尾西新町自治会			

■自由記載欄（特に紹介したい事項、組織図など）

あり令和6年度　主な事業活動結果について（主な活動写真）

福祉勉強会

「事故なし（梨）」
キャンペーン

市議会議員との懇談会

避難所訓練

ふうせんクラブ訪問

海岸保安林保全活動

地域コミュニティ協議会基礎情報

様式1

西区	真砂小学校区コミュニティ協議会

■地域の概要

西区の北西に位置し、昭和３０年代、海側に面している畑、砂丘地に造成された地域。坂が多く、住宅地の道路は狭く、袋小路も多い。
　真砂小学校区内には、近隣地域も含めると「西新潟中央病院」「信愛病院」「明倫短期大学」「新潟医療技術専門学校」等、多くの医療、学術関連施設があり、海岸には「なぎさのふれあい広場」、「ゆうやけこばり」等無料駐車場、休憩所を備えた市の施設もある。青山海岸小針浜海水浴場では、数万人の観客が集まる「日本海夕日コンサート」が毎年８月に開催されている。（現在休止中）
　交通アクセスは、ＪＲ越後線の小針駅、寺尾駅があり、西大通り（旧国道１１６号）と４０２号線（旧産業道路）には新潟交通の３系統バス路線があり、新潟駅、万代地区、古町地区、新潟大学、内野地区方面等へは２０分～４０分以内という交通の利便さがある。

■基礎情報(R7.8.1月現在)※「世帯数」はR7.4.1月現在

設立年月日	平成18年7月29日
活動拠点場所	真砂小学校区コミュニティ協議会事務所
世帯数	3,550
小学校区	真砂小学校
中学校区	五十嵐中学校
自治会数	18
会長名	伊藤　健一
役職名と人数 （うち女性）	会長1(0)、副会長2(1)、 事務局長1(0)、会計1(0)、 部会長6(2)、会計監査2(0)
部会	福祉部会、青少年健全育成部会、 スポーツ部会、防災部会、広報部会、 生活環境部会

■事務局

名称	真砂小学校区コミュニティ協議会
住所	新潟市西区真砂4-9-30
連絡先	TEL/FAX　025-230-4440

■決算(R6年度)

収入	6,018,948円
（うち繰越金）	1,877,375円
会費の有無	有
支出	4,617,210円

■活動の状況(R6年度)

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯	○	交通安全・防犯部会 ①パトロール(防犯):海浜、公園、イベント会場で実施 ②青色パトロール(交通安全):通学路を232回／年　実施
			防災部会 ①防災キャンプ 　地域内交流、災害時にも役立つ対応策についてキャンプで体験。地域内学生ボランティアも参加。 ②防災施設見学研修
	福祉	○	福祉部会 ①世代交流の集い 「子供たちと遊び隊」ものづくりに挑戦、昔の遊びを楽しむ世代交流 ②真砂うきうき元気塾 　認知症に対する理解促進活動(観劇)、口腔ケアの実践。
	教育	○	青少年健全育成部会 ①ふれあいスクール事業: 「真砂ワクワクスクール」協賛参加 ②けんだま大会 ③「スポーツ鬼ごっこ」 ④真砂小学校文化祭協賛「プレイゾーン(遊びコーナー)」 文化部会 ①写真教室:講習 ②コミ協文化祭:写真作品展示 ③撮影会:実習・研修会
	その他		生活環境部会 ①保安林の整備活動 ②飛砂対策 ③海岸整備協力団としての活動 スポーツ部会 ①町内対抗野球リーグ戦 ②町内対抗親善ゴルフ大会 ③町内対抗グラウンドゴルフ大会 ④スポーツ教室＆健康卓球講習 コミ協事業 ①イルミネーション事業 ②真砂文化祭事業
広報紙		広報部会　年2回発行(A3中折1枚)	
ホームページ			

■新潟市助成制度活用状況(R6年度)

○	地域コミュニティ協議会運営助成金		空き家活用推進事業
○	地域活動補助金		歩道除雪奨励金交付制度
○	古紙行政収集地域活動支援金		緑化活動推進事業
	地域清掃活動費等補助金		その他(　　)
	ごみ出し支援事業支援金		その他(　　)
	敬老祝会助成事業		その他(　　)
	地域の茶の間支援事業		その他(　　)
	住民主体の訪問型生活支援		その他(　　)

真砂小学校区コミュニティ協議会

■構成団体

構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
小針台自治会	真砂真寿会		
晴海が丘自治会	吉田こども保育園		
希望が丘自治会	吉田乳児保育園		
真砂1丁目自治会	金鵄幼稚園		
真砂2丁目自治会	真砂小学校PTA		
真砂3丁目自治会	真行保育園		
真砂4丁目自治会	新潟市真砂地区民生児童委員協議会		
西小針台3丁目自治会	真砂民謡会		
日和ヶ丘自治会	真寿会		
有明町自治会	真砂小学校区スポーツ振興会		
松海が丘第1自治会	真砂4丁目自治会自主防災会		
松海が丘第2自治会	更生慈仁会法人本部		
松海が丘第3自治会	パソコン趣味の会		
松海が丘第4自治会	明倫短期大学		
市営小針西住宅第1自治会	（以上14団体）		
西小針自治会	真砂・松海が丘野球連合		
自由が丘自治会			
小針銀座自治会			
（以上18自治会）			

■自由記載欄（特に紹介したい事項、組織図など）

【地域の現状と課題】

当地域は、15ある西区のコミュニティ協議会の中で高齢化率が32.5%と最も高く（平成26年3月31日現在）、年少人口の割合も低い状況にあり、地域の活力の低下が懸念されるため、住み慣れた地域で充実した生活を安心して暮らせ、「この地域に住んでよかった」と言える個性的で自立したまちづくりが喫緊の課題であるとの認識から、平成26年度に計画づくりに取り組み、「真砂小学校区コミュニティ協議会地域活性化計画（平成27年度から平成31年度）」を策定しました。

地域の拠点となる「真砂会館」は、ひまわりクラブ新築移転にともない名称を「真砂まちづくりセンター」と改め真砂コミ協事務所も同所に移転。建物全体を真砂コミ協が管理運営を行なうことになり、真砂地区の「地域の拠点」として自治会や住民による学習・分化活動および親睦の場として活用できることとなった。

地域コミュニティ協議会基礎情報

様式1

西区	青山小学校区コミュニティ協議会

■地域の概要

西区の北側に位置し、日本海と関屋分水と西大通りに囲まれた閑静な住宅地域です。
西区の中でも高齢化が進んでおり、高齢者のみや一人住まいの住宅が多くなってきています。
浦山地区や西大通りに面しているところに商店街の形成があるが、大型ショッピングセンター等の影響から、減少傾向が続いてます。
地域内には、青山コミュニティハウス（浦山地区）と有明福祉会館・有明センター（有明地区）があり、地域活動の拠点として活用されています。
近くに、越後線の青山駅、西大通りのバス路線と産業道路のバス路線があり、市の中心部にも３０分以内に行ける交通面にも恵まれています。

■基礎情報(R7.8.1月現在)※「世帯数」はR7.4.1月現在

設立年月日	平成18年8月27日
活動拠点場所	青山まちづくりセンター （青山コミュニティハウス）
世帯数	3,070
小学校区	青山小学校
中学校区	小針中学校・関屋中学校
自治会数	20
会長名	岩田　將勝
役職名と人数 （うち女性）	会長1(0)、副会長2(0)、事務局5(2)、 監事2(0)、部会長4(0)、 副部会長9(3)
部会	環境安全部会、文化スポーツ部会 福祉部会、防災部会

■事務局

名称	青山コミュニティハウス 青山まちづくりセンター
住所	新潟市西区青山6丁目16番20号
連絡先	TEL:025-233-2990　FAX:025-233-3139

■決算(R6年度)

収入	2,429,842円
（うち繰越金）	448,991円
会費の有無	無
支出	1,995,992円

■活動の状況(R6年度)

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯	○	合同防災訓練 （青山小学校地区）
		○	青山セーフティスタッフ 登下校時の見回り活動
	福祉	○	ふれあいの集い
		○	地域の茶の間活動
		○	おしゃべりカフェ
		○	福祉講演会2回(認知症)
	教育	○	一斉清掃・花文字花壇づくり
		○	文化祭　作品展・芸能発表会
	その他	○	信濃川クリーン作戦
		○	有明ふれあい夏祭り
広報紙		年3回発行	
ホームページ			

■新潟市助成制度活用状況(R6年度)

○	地域コミュニティ協議会運営助成金		空き家活用推進事業
○	地域活動補助金		歩道除雪奨励金交付制度
○	古紙行政収集地域活動支援金		緑化活動推進事業
○	地域清掃活動費等補助金		その他（　　）
	ごみ出し支援事業支援金		その他（　　）
	敬老祝会助成事業		その他（　　）
○	地域の茶の間支援事業		その他（　　）
	住民主体の訪問型生活支援		その他（　　）

青山小学校区コミュニティ協議会

■構成団体			
構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
小針松美台自治会	民生児童委員協議会		
松美台第1自治会	有明地区自治協議会		
松美台第2自治会	浦山地区自治協議会		
西有明町第1自治会	西交通安全協会浦山支部		
西有明町第2自治会	有明地区防犯協会		
青山西自治会	有明地区防火連合会		
青山3区自治会	青山小学校地区地区防火防犯協会		
ネオハイツ自治会	浦山地区防火防犯協会		
浦山1区自治会	有明地区自主防災会		
浦山3区自治会	浦山地区自主防災会		
浦山4区自治会	青少年育成協議会		
浦山5区自治会	青山小学校PTA		
浦山6区自治会	スポーツ振興会		
浦山8区自治会	浦山商店会		
浦山10区自治会	社会事業協会		
浦山中央区自治会	有明福祉事業協会有明保育園		
サンシャイン青山自治会	聖園病院		
リバーハイツ関分自治会	地域教育コーディネーター		
虹の根自治会	青山セーフティスタッフ		
関屋堀割町町内会	青山小学校地区自主防災会		
	青山小学校地区社会福祉協議会		

■自由記載欄（特に紹介したい事項、組織図など）

青山セーフティスタッフ
・30年5月　セーフティスタッフ追加募集　　約90名登録
・登録者に帽子、腕章、ベストを貸与　（行動時着用）
・セーフティスタッフ会議　3回　　青山小学校地区安全マップを作成し、地区内全戸に配布
・緊急時情報共有システムの登録者　　地区内502名登録

地域コミュニティ協議会基礎情報

様式1

西区	小針小学校区コミュニティ協議会

■地域の概要

西区の北側に位置し、大堀幹線沿いの小針地区及び西川右岸沿いの小新地区で開発された地域です。主に住宅地区が多く、医療機関や大型商業施設、コンビニ等も点在する町です。
　なお、その反面越後線沿いの生活道路が狭く除雪困難や買い物不便、少子高齢化等に伴い老人世帯が増え日常生活に支障が見られます。
　また、専門機関による調査では北陸４県の住みやすい街に小針地域が「本当に住みやすい街大賞2022in北陸」で1位受賞するほか、小針野球場跡地の大規模宅地開発が今年から始まり、住宅新築に伴う若い世帯や人口増加が見込まれる地域です。

■基礎情報(R7.8.1月現在)※「世帯数」はR7.4.1月現在

設立年月日	平成18年7月30日
活動拠点場所	小針まちづくりセンター （西新潟市民会館内）
世帯数	4,861
小学校区	小針小学校
中学校区	小針中学校
自治会数	20
会長名	竹田　祥一
役職名と人数 （うち女性）	会長1(0)、副会長(部会長兼務)1(0)、 常務理事(事務局長兼務)1(1)、 理事(部会長兼務)4(3)、理事2(1)、 会計監査2(0)、事務局1(1)
部会	自治会長会、防災防犯部会、 健康福祉部会、環境部会、 青少年育成部会、広報部会

■事務局

名称	西新潟市民会館 小針まちづくりセンター
住所	西区小針2-24-1
連絡先	西区地域課(☎025-264-7172)

■決算(R6年度)

収入	2,999,765円
（うち繰越金）	406,345円
会費の有無	有
支出	2,661,434円

■活動の状況(R6年度)

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯	○	子どもの体験型安全教室
		○	合同防災教室
			小針納涼大会警備支援
			新春かくし芸大会警備支援
	福祉	○	元気いきいき教室とウォーキング講座(3日)
		○	健康講演会「不整脈について」
		○	福祉講演会「見えなくなってみえてきたもの」
	教育	○	西区一斉クリーンデー
		○	地域環境美化研修会
		○	第12回小針納涼大会(共催)
	その他	○	第14回こばりっ子新春かくし芸大会
		○	自治会長勉強会「社会福祉協議会の活動」
			自治会長会議(年3回)
広報紙		年3回発行(A4)　5,100部	
ホームページ			

■新潟市助成制度活用状況(R6年度)

○	地域コミュニティ協議会運営助成金		空き家活用推進事業
○	地域活動補助金		歩道除雪奨励金交付制度
○	古紙行政収集地域活動支援金		緑化活動推進事業
	地域清掃活動費等補助金		その他(　　)
	ごみ出し支援事業支援金		その他(　　)
	敬老祝会助成事業		その他(　　)
	地域の茶の間支援事業		その他(　　)
	住民主体の訪問型生活支援		その他(　　)

小針小学校区コミュニティ協議会

■構成団体

構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
小新自治会	小新交番防犯連絡協議会		
小新第2自治会	西交通安全協会　小針山手支部		
青山上山自治会	小針子どもセーフティスタッフ協議会		
小針が丘自治会	小針地区民生委員・児童委員協議会		
小針銀座自治会	小針小学校PTA		
小針藤山市営アパート自治会	小針中学校PTA		
小針藤山自治会	小針小学校育成協議会		
東小針自治会	小針中学校区青少年健全育成協議会		
小針南台自治会	小針小学校区交通安全推進協議会		
南小針自治会	地域ふれあいサロン		
小針自治会	あいりすこども保育園		
小針弥生町自治会	新潟市立小針保育園		
小針新町自治会	小針小学校区スポーツ振興会		
小針東仲町自治会	JA新潟厚生連　新潟医療センター		
小針1丁目自治会	新潟市地域包括支援センター小新・小針		
小針幸町自治会	新潟市防災士の会　西区支部		
サンフレンズ小新自治会			
サーパス小針南台自治会			
サーパス小針中央自治会			
フォルテ小新白鳥自治会			

■自由記載欄（特に紹介したい事項、組織図など）

地域コミュニティ協議会基礎情報

様式1

西区	黒埼南ふれあい協議会

■地域の概要

西区南部に位置し、平地で豊かな自然に囲まれた地域です。
　地域全体は稲作・枝豆を主とした農村地帯で、近年は新潟市の食と花の銘産品に指定されている黒埼茶豆（地理的表示登録産品【ＧＩ】）の栽培が年々盛んになり最盛期の夏場は周辺から収穫の応援に来られる方も多く大変な忙しさとなっています。
　また、平成２３年度に開館した黒埼南部公民館内に「黒埼南まちづくりセンター」が併設され、地域活動の拠点として活用しています。
　この地域は公共交通機関の電車・バス路線はありませんが、道路網の整備により区役所までは１０分以内、市役所へは３０分以内で往来できるようになりました。更に新潟中央環状線（国道８号～国道１１６号区間）が開通し、地域の利便性が増しました。しかしこの地域は、高齢化率が高くさまざまな課題に対応していかなければなりません。

■基礎情報（R7.8.1月現在）※「世帯数」はR7.4.1月現在

設立年月日	平成18年4月22日
活動拠点場所	黒埼南まちづくりセンター （黒埼南部公民館内）
世帯数	1,062
小学校区	黒埼南小学校
中学校区	黒埼中学校
自治会数	16
会長名	大谷　一男
役職名と人数 （うち女性）	会長1(0)、副会長3(0)、理事17(1)、 事務局長1(0)、監事2(0)、 会計1(0)、顧問5(1)、 部長4(1)（理事兼務）
部会	健康福祉部会、生活環境部会、 教育文化部会、広報部会

■事務局

名称	黒埼南部公民館 黒埼南まちづくりセンター
住所	新潟市西区黒鳥974番地2
連絡先	025-378-0400

■決算（R6年度）

収入	1,264,533円
（うち繰越金）	240,241円
会費の有無	有
支出	1,021,658円

■活動の状況（R6年度）

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯		黒埼南小学校児童の登下校時見守り活動
		○	防災訓練
	福祉		第3次いきいき西区ささえあいプラン事業の推進
		○	高齢者を対象にする健康増進講座
		○	生活環境関連施設見学
	教育	○	黒埼南わくわく夏休み縁日の開催
		○	黒埼南小卒業児童への記念品贈呈事業
	その他	○	茶豆ふれあいライン緑化推進事業　花苗育成・雑草刈り
		○	黒埼南まちづくりセンター記念作品展示事業
		○	環境美化パートナー実施
			桜の木設置事業
広報紙		1回発行（A3・2つ折1枚）	
ホームページ			

■新潟市助成制度活用状況（R6年度）

○	地域コミュニティ協議会運営助成金		空き家活用推進事業
○	地域活動補助金		歩道除雪奨励金交付制度
○	古紙行政収集地域活動支援金	○	緑化活動推進事業
	地域清掃活動費等補助金		その他（　　）
	ごみ出し支援事業支援金		その他（　　）
	敬老祝会助成事業		その他（　　）
	地域の茶の間支援事業		その他（　　）
	住民主体の訪問型生活支援		その他（　　）

黒埼南ふれあい協議会

■構成団体			
構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
板井一番組自治会	北場地区公民館		
板井二番組自治会	黒埼南小学校PTA役員		
板井三番組自治会	板井・木場・黒鳥・北場地区消防団		
板井四番組自治会	板井・木場・黒鳥・北場地区農家組合長		
木場川前自治会	板井・木場・黒鳥・北場地区子供会		
木場上組自治会	板井・木場・黒鳥・北場地区体育協会		
木場下組自治会	黒埼南小学校区スポーツ振興会		
木場八割自治会	北場婦人会		
木場新田自治会	黒鳥地区に明るい農村を創る会		
黒鳥一番組自治会	黒鳥若妻会		
黒鳥二番組自治会	防災士		
黒鳥三番組自治会			
黒鳥四番組自治会			
黒鳥五番組自治会			
緒立自治会			
北場自治会			
板井・木場・黒鳥・北場地区民生・児童委員			
板井・木場・黒鳥・北場地区保護司			
板井長寿会			
木場老寿クラブ連合会			
黒鳥紅葉の会			
板井地区公民館			
木場地区公民館			
黒鳥地区公民館			

●　平成18年4月設立の黒埼南ふれあい協議会活動は、構成する4地区16自治会活動と協働で、部会別の各種行事を開催して行く過程で、ふれ協活動と自治会活動が混同して判りづらいとの意見もありましたが、平成23年4月16日開館の黒埼南部公民館・黒埼南まちづくりセンターを拠点とした活動が始まってから、各自治会の連携が促進された事により、地域間の情報収集と連携が向上している。
●　黒埼南まちづくりセンターを拠点に黒埼南ふれ協各自治会に関る事業（南小学校事業・農業まつり・防災訓練・運動会等）の側面支援や地域の特産品枝豆（地理的表示保護制度【GI】）の収穫体験の開催や将来を担う子供達の活動にも関わり、安心・安全な地域づくりと枝豆を主とする農産物の生産と販売に取り組んでいる担い手農家の活動支援も広げて行く。
●地域に安心して定住していく諸条件となるライフライン施設や生活関連施設等を選定して視察研修を実施している。
●高齢者の健康維持を目的に、輪投げ大会を継続的に実施している。
●全国的な傾向となっている少子高齢化が当地区でも現実となり、高齢者の1人世帯が年々増加している。

地域コミュニティ協議会基礎情報

様式1

西区	大野校区ふれあい協議会

■地域の概要

西区の東側で中ノ口川と信濃川合流点の沿線に位置し、国道８号を挟んで東側は大野町の商店街、西側は昭和３０年以降に出来た住宅街で、更に西側は豊かな農村地帯が広がり、稲作・花卉・畑作物、特に「くろさき茶豆」が多く栽培され産地形成がなされている。
交通は西北側に新幹線と北陸自動車道があり、鳥原バス停には新潟市街や長岡方面への通勤者と通学生が利用する重要な交通基地を形成している。

■基礎情報(R7.8.1月現在)※「世帯数」はR7.4.1月現在

設立年月日	平成18年5月10日
活動拠点場所	大野校区まちづくりセンター （黒埼出張所内）
世帯数	3,139
小学校区	大野小学校
中学校区	黒埼中学校
自治会数	23
会長名	広川　紀夫
役職名と人数 （うち女性）	会長1(0)、副会長6(部会長兼務)(1)、 顧問1(0)、理事26(0)、部会長5(0)、 事務局長1(0)、会計1(0)、監事2(0)
部会	健康福祉部会、教育学習部会、 生活環境部会、防災部会、 広報部会、

■事務局

名称	黒埼出張所 大野まちづくりセンター
住所	西区大野町2843番地1(黒埼出張所内)
連絡先	黒埼出張所地域係(☎025-264-7760)

■決算(R6年度)

収入	1,664,305円
（うち繰越金）	532,445円
会費の有無	有{構成自治会}
支出	1,113,163円

■活動の状況(R6年度)

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯	○	防災訓練，防災講習会は各自治会で消防機関と実施
		○	令和6年度中に立ち上げた４避難所の運営が円滑となるよう講演会設定などする。
		○	大野小学校「キッズぼうさい」の援助を強化する。
	福祉	○	黒埼総合体育館脇のランニングロード及び通学路を中心とした清掃活動(西区一斉クリーンデーとは別)
		○	省エネ広報活動
	教育		
		○	見識を高めるため、管轄外にも視察に出る。令和7年度大河津分水路資料館視察
	その他	○	フロアカーリング大会
			(納涼祭・塞ノ神・餅つき大会等は各自治会で実施)
		○	大野小学校での大野甚句の指導(ふれ協は物的支援)
		○	スペースくろさき:親子の居場所事業(週一回年48回)
広報紙		年1回　A3 1枚　二つ折りで、四ページ　配布部数　3,150部	
ホームページ			

■新潟市助成制度活用状況(R6年度)

○	地域コミュニティ協議会運営助成金		空き家活用推進事業
○	地域活動補助金		歩道除雪奨励金交付制度
○	古紙行政収集地域活動支援金		緑化活動推進事業
○	地域清掃活動費等補助金		その他(　　)
○	ごみ出し支援事業支援金		その他(　　)
	敬老祝会助成事業		その他(　　)
	地域の茶の間支援事業		その他(　　)
	住民主体の訪問型生活支援		その他(　　)

大野校区ふれあい協議会

■構成団体			
構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
金巻一区自治会	民生児童委員		
金巻二区自治会	黒埼老人クラブ連合会（各地域に単体クラブが所属）		
金巻三区自治会	大野小学校PTA		
金巻四区自治会	大野小学校スポーツ振興会		
金巻五区自治会	青少年育成協議会		
中学通自治会			
大野新町自治会			
大野諏訪町自治会			
大野二之町自治会			
大野五区自治会			
大野仲町自治会			
大野七区自治会			
大野八区自治会			
大野新田町自治会			
大野栄町自治会			
鳥原本村第1自治会			
鳥原本村第2自治会			
鳥原大明自治会			
蓮方団地自治会			
川原自治会			
鳥原新地自治会			
小平方自治会			
鳥原新田自治会			

■自由記載欄（特に紹介したい事項、組織図など）

大野ふれ協管内には4つの避難所があります。当ふれ協が音頭を取り、令和6年6月16 日に4避難所運営委員会が設立されました。

地域コミュニティ協議会基礎情報

様式1

西区	立仏校区ふれあい協議会

■地域の概要

西区の東側に位置し、田園に住宅団地が複数立地しており、古くからの農村地域と混在している。
　高速道路新潟黒埼ＩＣに近く、交通の要所で利便性がある。また、周囲に大型店舗が数多く立地しているほか、総合病院にも近く、生活環境に恵まれている。
　地域でも少子高齢化の進行が進み、活動に参加する住民への対応や自治会役員など地域活動の人材確保が課題である。

■基礎情報(R7.8.1月現在)※「世帯数」はR7.4.1月現在

設立年月日	平成18年5月11日
活動拠点場所	黒埼市民会館、黒埼北部公民館、立仏小
世帯数	2,680
小学校区	立仏小学校
中学校区	黒埼中学校
自治会数	15
会長名	西澤　和久
役職名と人数 （うち女性）	会長1(0)、副会長5(0)、理事34(8)、 事務局2(2)、監査2(2)、部長6(2)
部会	健康福祉部会、生活環境部会、 教育文化部会、生涯学習部会、 広報部会、防災部会、ふなっ子

■事務局

名称	事務局長宅、事務局宅、会長宅
住所	
連絡先	西区地域課（☎025-264-7172）

■決算(R6年度)

収入	2,049,318円
（うち繰越金）	441,435円
会費の有無	無
支出	1,746,955円

■活動の状況(R6年度)

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯		夜間巡視
		○	あそぼうさい
		○	総合防災訓練
		○	黒埼中学校ｼﾞｭﾆｱﾚｽｷｭｰ養成講座（4ふれ協合同）
	福祉		誰でもどこでも健康教室
		○	さわやか健康体操（2回）
			いきいき賢幸体操
			高齢者向け健康講演会
	教育	○	学校へ行こうそして学ぼう
			笹団子作り
			葉音お話会
	その他		西区一斉クリーンデー
		○	親子の居場所事業（立仏ふなっ子）
			ワンダーランド14回
			通学路等草刈り事業
広報紙		年2回発行(A4両面1枚)	
ホームページ			

■新潟市助成制度活用状況(R6年度)

○	地域コミュニティ協議会運営助成金		空き家活用推進事業
○	地域活動補助金		歩道除雪奨励金交付制度
○	古紙行政収集地域活動支援金		緑化活動推進事業
○	地域清掃活動費等補助金		その他（　　）
	ごみ出し支援事業支援金		その他（　　）
	敬老祝会助成事業		その他（　　）
	地域の茶の間支援事業		その他（　　）
	住民主体の訪問型生活支援		その他（　　）

立仏校区ふれあい協議会

■構成団体			
構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
立仏第1自治会	青少年育成協議会		
立仏第2自治会	立仏小学校PTA		
立仏第3自治会	寺地保育園保護者会		
立仏第4自治会	立仏農家組合		
焼鮒自治会	スポーツ振興会		
寺地本村自治会	民生・児童委員		
寺地中自治会	立仏公民館		
寺地下自治会	寺地連合自主防災会		
寺地団地自治会	焼鮒団地自主防災会		
寺地南団地自治会	ときめき西1丁目自主防災会		
寺地西団地自治会	ときめき西2丁目自主防災会		
ときめき西1丁目自治会	ワンダーランド		
ときめき西2丁目自治会	立仏小地域教育コーディネーター		
ときめき西3丁目自治会	ときめき西2丁目自主防災会		
ときめき西4丁目自治会	ときめき西3丁目自主防災会		
	ときめき西4丁目自主防災会		
	寺地農家組合		
	立仏連合自治会防災会		

■自由記載欄（特に紹介したい事項、組織図など）

①あそぼうさい14
・子ども達を対象にして遊びを通して防災を学ぶ。
・6月8日(土)
・立仏小学校体育館（110名参加）

②立仏ふなっ子
・焼鮒自治会集会所
・40回開催

③健康教室
・ストレッチ体操等で適度な運動を行う。
・年間6回開催 （170名参加）

④郷土料理笹団子作り
・11月17日(日) 25名参加

⑤落語を聞いて「心に健康」黒埼地区公民館と共催
・10月19日(土) 40名参加

⑥黒埼中学校ジュニアレスキュー養成講座
・黒埼地区4校区ふれ協合同で実施
・大規模災害時に求められる地域防災力の向上のため

⑦「学校に行こう！そして学ぼう」
・シネマトグラファー大塚広大「立仏から世界へ」講演会
・11月21日(火)立仏小学校体育館

地域コミュニティ協議会基礎情報

様式1

西区	山田校区ふれあい協議会

■地域の概要

黒埼地区の北部に位置し、国道8号線や新潟バイパスなど交通網に恵まれた立地ある。この沿線には新潟ふるさと村、イオンスタイル新潟黒埼やコメリパワーの新店舗建設中など各種店舗等も充実し、人の流れも車の数も増え周囲の状況も様変わりしてきた。　　他方、能登半島地震の影響により、山田校区内も甚大な被害を受けた。特に善久地区は人口の流失が大きかったようである。

■基礎情報(R7.8.1月現在)※「世帯数」はR7.4.1月現在

設立年月日	平成18年5月17日
活動拠点場所	山田校区ふれあい協議会事務所 (黒埼出張所内)
世帯数	3,086
小学校区	山田小学校
中学校区	黒埼中学校
自治会数	12
会長名	藤橋　雅廣
役職名と人数 (うち女性)	会長1(0)、副会長5(0)、理事10(0)、 会計2(0)、監事2(0)、顧問1(0)、 事務局長1(1)、部長4(0)
部会	健康福祉部会、生活環境部会、 教育文化部会、広報部会

■事務局

名称	事務局長宅
住所	
連絡先	西区地域課(☎025-264-7172)

■決算(R6年度)

収入	1,573,467円
(うち繰越金)	815,199円
会費の有無	無
支出	758,268円

■活動の状況(R6年度)

	分野	重点	活動名
主な活動状況	防災防犯	○	山田小学校区見守り隊
	福祉	○	カラオケ発表会
	教育	○	地域ふれあい教育事業
		○	地域芸能保存事業
			PTAバザー
			「きずなはがき」の寄贈 (山田小へ)
			親子ダンス教室
			チャレンジカップ
	その他	○	西区一斉クリーンデー
			動く市政教室
		○	不具合か所の点検
広報紙		年1回発行(A3両面1枚)	
ホームページ			

■新潟市助成制度活用状況(R6年度)

○	地域コミュニティ協議会運営助成金		空き家活用推進事業
○	地域活動補助金		歩道除雪奨励金交付制度
○	古紙行政収集地域活動支援金		緑化活動推進事業
○	地域清掃活動費等補助金		その他(　　)
○	ごみ出し支援事業支援金		その他(　　)
	敬老祝会助成事業		その他(　　)
	地域の茶の間支援事業		その他(　　)
	住民主体の訪問型生活支援		その他(　　)

山田校区ふれあい協議会

■構成団体			
構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称	構成団体名称
山田第一自治会			
山田第二自治会			
山田第三自治会			
山田第四自治会			
山田第五自治会			
ときめき東自治会			
善久東自治会			
善久中自治会			
善久西自治会			
下山田自治会			
柳作第一自治会			
柳作第二自治会			
山田小学校見守り隊（セーフティースタッフ）			
民生・児童委員			
スポーツ振興会			
山田小学校PTA			
山田甚句保存会			
青少年育成協議会			
公民館			
山田老人会（寿会）			
善久老人会（寿会）			
柳作老人会			
山田子ども会			
山田小学校地域教育コーディネーター			

■自由記載欄（特に紹介したい事項、組織図など）

【地域の現状と課題】 令和6年元旦能登半島地震により、住み慣れた地を離れて移住する人が多く見られ、世帯数の減少につながった。しかし、一部山田地区で造成工事が進行し、来年は自治会数が一つ増える予定です。今後、この地域に多くの方が移住してくれることを期待したい。